環境・農水常任委員会 県内行政調査

1 調査日 平成30年7月11日(水)

2 調査の概要

(1) 滋賀県農業技術振興センター農業大学校(近江八幡市安土町)

滋賀県農業技術振興センター農業大学校は、儲かる農業を実現する優れた農業者を育成するため、平成29年度から教育の充実を図っており、その一環として、平成30年3月に同校内にICT園芸ハウス2棟とICT農業研修棟を整備し、スマート農業の推進拠点施設に位置づけたことから、ICT等を活用したスマート農業の推進拠点施設の概要を調査するとともに、農業大学校の学生の方々との県民参画委員会を実施し、農業大学校の教育の充実や、卒業後の目標等について意見交換を行った。



(2) 滋賀県農業技術振興センター(近江八幡市安土町)

滋賀県農業技術振興センターは、農業分野の試験研究、新技術の開発および開発された 新技術等の普及活動支援、先進的農業者に対する革新支援などを行っている。

同センター内の栽培研究部では、高温登熟性に優れ、いもち病・胴割れ等に強い水稲品種の育成、地球温暖化に対応した水稲栽培技術の開発、水稲・麦類・大豆および野菜の栽培試験、主要農作物の原原種・原種生産、認定農業者や集落営農組織等の経営評価手法の試験研究などに取り組んでいることから、滋賀県農業技術振興センターの研究内容と施設の調査を行った。



(3) 滋賀県立きゃんせの森(米原市夫馬)

滋賀県立きゃんせの森は、平成30年6月29日滋賀県米原市にて発生した竜巻により、 建物の屋根の一部損壊と、倒木および枝折れなどの被害が生じたことから、被害状況に ついて調査を行った。

